

令和元年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	16	議席 番号	13	氏名	佐野 孜 議員	1/2
発言項目		要 旨				答弁者
1	富士宮市の発展の原動力を生み出す資源としての北部の自然環境の保全対策や体験観光の開発と地域経済の活性化対策について	<p>西富士山麓の大自然が、新鮮な大気と水を生み出す森林と、すすきの生い茂る草原、各所に点在する富士山を含んだ絶景ポイントや各地域に伝承される民話や諸行事を生活の中に取り入れられ、歴史をつないでています。それらに検討を加えていかなければならないもの等に対する見解と支援の方策について伺います。</p> <p>(1) 富士山の大自然を背景とした牧場の体験学習に関して。</p> <p>① 昨年度の体験団体と体験者数について。</p> <p>② 体験を希望している地域について。</p> <p>③ 体験を実施している牧場について。</p> <p>④ 体験する内容と体験を実施する意図について。</p> <p>⑤ 受け入れの窓口について。</p> <p>⑥ 体験の学習に対する富士宮市のかかわりについて。</p> <p>(2) 北部の各地域の行事への支援に関して。</p> <p>① 根原区のどんと焼きと火入れについて。</p> <p>② 猪之頭地区の陣馬の滝まつりについて。</p> <p>③ 白糸地区について。</p> <p>ア 火伏せ念仏、川供養、鬼橋や田貫湖の伝説・民話。</p> <p>イ 美しい邑づくり、竹灯籠まつり、手筒花火、しめ縄用稲の栽培と製作。</p> <p>ウ 天子の郷保存の会、彼岸花ロード。</p> <p>④ 上井出地区の曾我八幡宮の相撲大会について。</p>				市長 副市長 教育長 関係部長
2	富士宮市の特産物の開発と現状の支援策について	<p>世界文化遺産の富士山が世界的に有名になり、観光客が増え、外国の方も多く見受けられるようになりました。そこで富士宮市における特産品の開発について、その方針や販路と需要拡大の対策について伺います。</p> <p>(1) 1日100トン近い生産量を誇る生乳とその製品に関して。</p> <p>① ベルギーで行われた国際味覚審査機関で3年連続の最優秀賞を受賞した乳製品(ヨーグルト等)について。</p> <p>② オールジャパンナチュラルチーズコンテストで金賞を受賞した「ストライプチーズスモーク」や優秀賞を受賞した「ストライプチーズ」について。</p> <p>(2) 富士山の雪解け水で育てるニジマスの需要に関して。</p> <p>① 市内で特産として販売している店舗はどのくらいか。</p> <p>② ニジマスを生刺身やお寿司の具として提供している料理屋はどのくらいか。</p>				市長 副市長 教育長 関係部長

発言 順序	16	議席 番号	13	氏名	佐野 孜 議員	2/2
発言項目		要 旨				答弁者
3	学校教育環境の整備 の取り組みについて	<p>大半の学校にエアコンが整備され、1学期を快適で、楽しく過ごすことができた教育環境での夏休み中の課題と2学期への取り組み方針について伺います。</p> <p>(1) 夏休み中の教職員の研修等の参加行事に関して。</p> <p>① 全体数と内容について。</p> <p>② 働き方改革の観点から削減しても差し支えない行事について。</p> <p>③</p> <p>(2) 夏休み中の児童・生徒の参加行事に関して。</p> <p>① 補習等の学力補填について。</p> <p>② プール等の学校施設の開放について。</p> <p>③ 市全体での参加行事について。</p> <p>④ 個人的な参加行事について。</p> <p>(3) 2学期に向け、教育委員会として各学校に示す指針と展望について伺います。</p>				市長 副市長 教育長 関係部長